

◎日本国とソヴィエト社会主義共和国連邦との間の文化交流に関する取極の有効期間の延長に関する交換公文

(略称) ソ連邦との文化交流取極の有効期間延長取極

昭和五十三年一月十日 モスクワで

昭和五十三年一月十日 効力発生

昭和五十三年二月二十五日 告示

(外務省告示第六六号)

目次

ページ

日本側書簡……………一二五五

取極の有効期間延長……………一二五五

ソ連側書簡……………一二五六

ソ連邦との文化交流取極の有効期間延長取極

一二五三

日本側書  
簡  
取極の有  
効期間延  
長

(日本国とソヴェト社会主義共和国連邦との間の文化交  
流に関する取極の有効期間の延長に関する交換公文)

(日本側書簡)

書簡をもつて啓上いたします。本大臣は、千九百七十八年一  
月二十六日まで有効期間が延長された千九百七十二年一月二十  
七日付けの日本国とソヴェト社会主義共和国連邦との間の文  
化交流に関する両国外務大臣間の交換公文に關し、同交換公文  
の有効期間を千九百八十年一月二十六日まで延長することとす  
る旨の要因外務大臣間で到達した了解を本國政府に代わつて確  
認する所榮を存します。

本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かつて  
敬意を表します。

千九百七十八年一月十日にモスクワで

日本国外務大臣 園田 直

ソヴェト社会主義共和国連邦

外務大臣 ア・ア・グロムイコ閣下

ソ連側書簡

(ソ連側書簡)

(訳文)

書簡をもつて啓上いたします。本大臣は、千九百七十八年一月二十六日まで有効期間が延長された千九百七十二年一月二十七日付けのソヴィエト社会主義共和国連邦と日本国との間の文化交流に關する両国外務大臣間の交換公文に關し、同交換公文の有効期間を千九百八十年一月二十六日まで延長することとする旨の両国外務大臣間で到達した了解を本國政府に代わつて確認する光榮を有します。

本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かつて敬意を表します。

千九百七十八年一月十日にモスクワで

ソヴィエト社会主義共和国連邦

外務大臣 ア・ア・グロムイコ

日本国外務大臣 園田 直閣下

(Письмо советской стороны)

Москва, "10" января 1978 года

Господин Министр,

В связи с Ученными письмами между Министерств иностранных дел Союза Советских Социалистических Республик и Японии (огосударственных научных писем) обменом между двумя странами от 27 января 1972 года, срок действия которых был продлен до 26 января 1978 года, имеет честь подтвердить от имени своего Правительства постигнуток между нами договоренность с продлением срока действия упомянутых Обменных писем до 26 января 1980 года.

Пользуясь этим случаем, чтобы выразить Вашему Правительству уверенность в моем верьба высоким уважении.

(Подпись) А. ГРОМКО

Министр иностранных дел СССР

Господину Сунэо СОНОДА

Министру иностранных дел Японии  
г. Москва

(参考)

この取極は、一九七二年一月二十七日付けの日・ソ文化交流取極(昭和四十七年二国間条約集及び条約集第二〇九六号参照)の有効期間を更に一九八〇年一月二十六日まで延長することについての日本国政府とソヴィエト社会主義共和国連邦政府との間の了解を確認したものである。